

北上消防広報
FIRE SERVICE ACTIVITY

ふれあい119



No.51
2026
春号



↑↑↑↑

林野火災警報・注意報運用開始

※大船渡市で発生した林野火災で消火活動を行う北上地区消防組合の隊員

大船渡市林野火災から一年

令和7年2月26日に大船渡市で発生した林野火災は、鎮火まで実に41日間を要し、緊急消防援助隊及び自衛隊も出動するなど、平成以降では国内最大規模の林野火災となりました。さらに3月には、岡山県や愛媛県など全国各地で大規模な林野火災が相次いで発生しました。

このことを踏まえ、北上地区消防組合では林野火災予防を目的に、火災予防条例を改正し、令和8年1月1日から『**林野火災警報・注意報**』の運用を開始しています。

警報等が発令されているときは、屋外での火の取り扱いを控えてください。



写真提供：岩手県防災航空隊

ルールを守ってSTOP山火事!!

令和7年2月、大船渡市で発生した林野火災では、多くの住宅や貴重な資源が失われる大火災となりました。また、この火災により多くのの方が避難所生活を送られています。

林野火災は、2月から5月にかけて多く発生しており、火災の原因は「たき火」や「火入れ」からの延焼によるものが半数を占めています。

春は、「たき火」や「火入れ」が増加する傾向にあります。また、空気が乾燥し火災が発生しやすくなることから、屋外での火気使用時には、次のことに十分注意願います。

写真提供:大船渡地区消防組合消防本部

- 周囲に燃えやすいものがないことを確認
- 消火用の水を準備
- 火から目を離さない
- 使用後は完全に消火
- 林野火災警報時のたき火等は禁止
- 林野火災注意報時のたき火等避ける
- 火を使う場所でのルールを守る

野焼きも危険



地震

地震や豪雨 ☔もしもの時の避難に備え フェーズフリーを活用した災害対策!!



知っていますか?

フェーズフリーと

ローリングストック

「フェーズフリー」とは、日常時と非常時という2つのフェーズをフリーにするという意味を持ち、日常生活で使用している物を、非常時でも役立たせることで、「備えない防災」とも言われています。

また、「ローリングストック」とは、普段から多めに食材や加工品を購入し、使用したら使用した分だけ買い足していくことで、常に一定量の食料を備蓄しておく方法を言います。

大船渡市で発生した林野火災でも、多くの方が避難所生活を送っており、十分な物資が整うまでは数日間を要しています。

大船渡市林野火災から1年、東日本大震災から15年を迎えた今、もう一度過去の災害に目を向け、今出来る最大限の準備をお願いします。

「いつも」の行動で「もしも」の備えを! 災害時に役立つフェーズフリーグッズの一部を紹介します。



↓↓総務省消防庁HP↓↓



非常用持出品 チェックシート



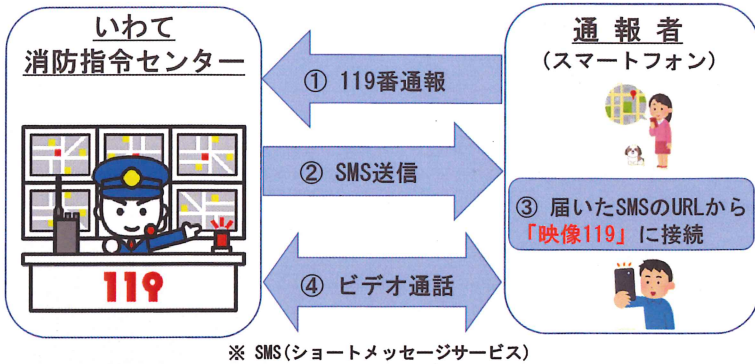
備蓄品 チェックシート

「いわて消防指令センター」

令和8年4月1日 運用開始

新しい機能

「映像119」が導入されます。



「映像119」は、通報者のスマートフォンから、火災や救急現場の映像を消防指令センターに送ることで、消防隊・救急隊の効率的な運用や確実な応急手当の指導にいかすことができる機能です。
※映像通報に伴うパケット通信料は、通報者の負担となります。

Q: 今までの119番通報との違いは?

A: 119番のかけ方は、今までと変わりません。

※岩手県内12市・13町・4村の多数の地域から119番通報を受け付けるので、通報の際は**落ち着いて市町村名**から伝えてください。

◆場所 盛岡市盛岡駅西通一丁目27番55号
盛岡中央消防署4階

※北上地区消防組合の職員も勤務します。

現在、北上市及び西和賀町からの119番通報の受付は、岩手県内3消防本部(北上地区・盛岡地区・奥州金ケ崎)が共同で「岩手県中央消防指令センター」でしておりますが、令和8年4月1日から、県内10消防本部(北上地区・盛岡地区・奥州金ケ崎・宮古地区・釜石大槌地区・久慈広域・花巻市・遠野市・陸前高田市・二戸地区)が共同で「いわて消防指令センター」として運用を開始します。

いわて消防指令センターでは、住民の安全と安心を確保するため、最新の消防指令設備・機能を導入し、各種災害に対応してまいります。



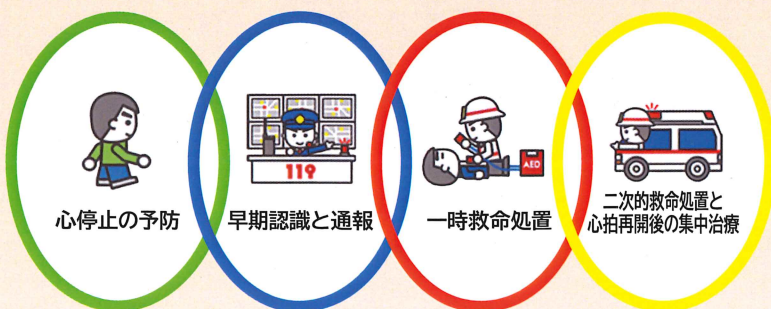
【株式会社ジャパンセミコンダクター人命救助功労者】

人命救助功労者に感謝状を贈呈

北上地区消防組合は、人命救助に大きく貢献された株式会社ジャパンセミコンダクターの社員4名、キオクシア岩手株式会社製造部製造課及びセコムトセック株式会社北上事業所の皆さまに感謝状を贈呈しました。

令和7年9月、令和8年1月に、それぞれの会社内で突然倒れ、心肺停止状態に陥った方がおられました。この際、社員の皆さまが119番通報、胸骨圧迫及びAEDによる除細動など、迅速かつ的確に行ったことにより、倒れた方は無事に回復し、どちらの方も社会復帰されました。

今回、人命救助功労者の皆さまの迅速な行動は、「救命の連鎖」として救命に多大な効果をもたらしたものです。両社には、毎年、救命講習を受講していただいております。その「安全・安心への備え」と「心構え」に深く感謝申し上げます。一人でも多くの命を救うため、皆さまもぜひ救命講習の受講をお願いします。



【救命の連鎖】

令和7年北上地区消防組合火災・救急統計



火災件数は3年連続増加

救急件数は微増



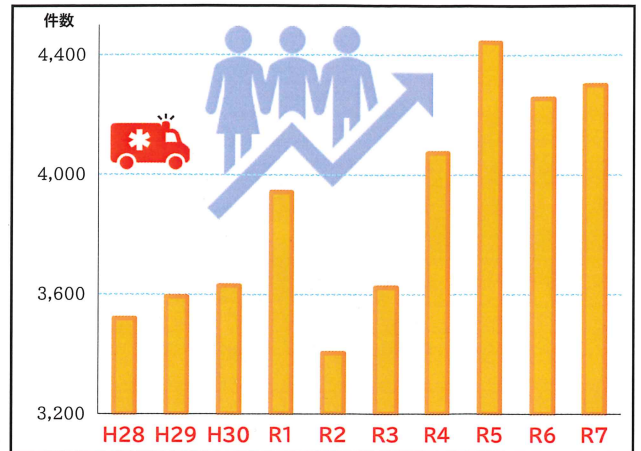
火災**40件** 3年連続で増加

原因で最も多いのは「火入れなどの屋外焼却」

救急**4,299件**

※前年比べて44件の増加

火災種別	件数	令和7年 出火原因上位	
建物火災	21件	屋外焼却	12件
林野火災	0件	電気機器等	9件
車両火災	7件	コンロ	4件
その他の火災	12件	たばこ	3件



原因で最も多いのは、「たき火」や「火入れ」などの屋外焼却からの出火であり、住宅へ延焼する火災も発生しています。

令和8年1月1日からは、「林野火災警報・注意報」の運用も開始され、**警報発令中**に火の使用制限に違反した場合は、**消防法違反による罰則の対象**となる可能性もあります。屋外焼却時を行う際は「林野火災警報・注意報」の発令状況を確認したうえでの適切な実施をお願いします。

また、令和7年の火災による死者は2名で、負傷者は3名発生しています。就寝中の逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

救急件数は、令和4年以降**4,000件**を超える状態が続いています。中にはご自身で病院を受診できるような方もいるのが現状です。必要な方に適切な処置が出来るよう、**#7119**を活用し適正な救急車の利用をお願いします。

シャープな いち いち きゅー

迷ったら電話で相談

すぐに救急車? 夜だけど病院?

#7119

【看護師等から電話でアドバイスを受けることができます】

令和8年度当初予算の概要

令和8年度一般会計予算が2月の組合議会定例会で可決されました。

2月3日、前年度に比べて5億5,152万円の増額となります。

歳入の主な内容は、北上市及び西和賀町からの分担金及び負担金2億3,880万4千円、組合債10億8,800万4千円、職員人件費13億2,364万2千円、新庁舎建設等に係る費用1億2,500万3千円、その他1億3,600万4千円です。

歳出の主な内容は、消防費28億1,364万2千円、総務費1億4,875万7千円、予備費300万円、歳出合計30億6,842万3千円です。

【歳入】	
分担金及び負担金	20億3,568万4千円
使用料及び手数料	170万円
繰越金	700万円
諸収入	1,523万8千円
組合債	10億880万円
財産収入	1千円
歳入合計	30億6,842万3千円

【歳出】	
議会費	153万円
総務費	1億4,875万7千円
消防費	28億1,364万2千円
公債費	2億4,875万7千円
予備費	300万円
歳出合計	30億6,842万3千円

感震ブレーカーを「ご存じですか?」

感震ブレーカーとは?

地震の揺れを感じて自動的に電気の供給を遮断し、地震による電気火災(通電火災など)を防ぐための防災機器です。不在時や避難時にブレーカーを切る余裕がない場合でも、倒れた家電が原因となる火災や通電火災を防ぐことができます。

分電盤に取り付けるタイプ(専門工事が必要)とコンセントやブレーカーのスイッチに被せるタイプ(簡単に取り付け可能)があります。

感震ブレーカーを設置し、電気火災から大切な家族と住まい、そして地域を守りましょう。

※北上地区消防組合も住宅用防火対策の一つとして推奨しています

感震ブレーカー

